



バスケットボール No. 14

平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

試合日	2018年8月2日(休)	21-19	
開始時刻	09:30	34-15	70
会場	パークアリーナ小牧	25-19	常盤
		46-17	

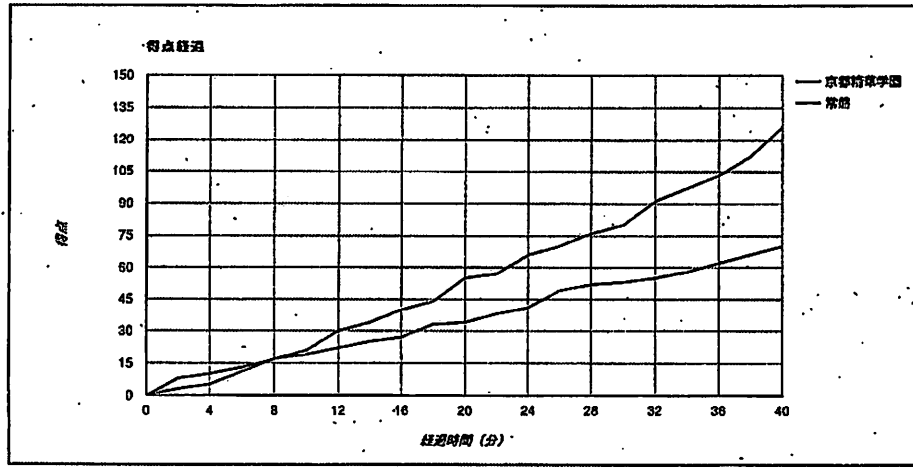
京都精華学園

No.	選手名	GS	PTS	1P		2P		3P	FT		REB			AST	STL	BLK	TO	PF	TP	FO	MIN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	石島 俊哉	●	11	1-6	16	3-5	60	0	2-2	100	0	1	1	0	3	0	0	2	0		22:28
5	山本 啓彦	●	14	0-0	0	6-13	46	0	2-2	100	1	4	5	1	1	1	0	2	0		20:49
6	成井 貴生	●	6	0-1	0	3-5	60	0	0-0	0	1	1	2	0	2	0	3	1	0		12:55
7	渡辺 夕風	●	20	0-1	0	8-18	44	0	4-4	100	7	4	11	1	2	0	0	2	0		24:21
8	梶原 直也		6	0-4	0	2-4	50	0	2-2	100	4	0	4	1	3	0	1	2	0		14:17
9	藤原 康太		14	0-0	0	6-6	100	0	2-4	50	0	3	3	0	1	0	2	1	0		10:27
10	松岡 祥志		9	1-3	33	3-3	100	0	0-0	0	2	0	2	0	3	0	0	1	0		10:13
11	岡 翔真		6	0-0	0	3-5	60	0	0-0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0		16:12
12	白石 あゆみ		8	0-0	0	4-8	50	0	0-0	0	7	4	11	0	2	0	2	3	0		24:11
13	川原 和		5	1-2	50	1-4	25	0	0-0	0	1	3	4	1	0	0	0	1	0		11:51
14	藤田 真		7	1-1	100	2-5	40	0	0-0	0	1	1	2	0	0	1	1	1	0		14:31
15	原田 隼哉	●	20	0-0	0	8-12	66	0	4-6	66	4	3	7	1	2	1	0	3	0		17:42
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		126	4-18	22	49-89	55	0	14-20	70	28	26	54	6	20	3	9	19	0		199:57

常盤

No.	選手名	GS	PTS	1P		2P		3P	FT		REB			AST	STL	BLK	TO	PF	TP	FO	MIN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	成塚 康平	●	3	1-3	33	0-2	0	0	0-0	0	0	5	5	0	0	0	3	2	0		11:52
5	成塚 康平	●	2	0-0	0	1-3	33	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0		13:25
6	池澤 光	●	11	2-4	50	1-2	50	0	3-3	100	0	3	3	0	0	0	2	1	0		23:07
7	井本 直哉	●	14	0-0	0	6-9	66	0	2-2	100	0	1	1	0	0	0	6	2	0		37:10
8	中林 遥希		8	0-0	0	4-6	66	0	0-0	0	1	0	1	1	0	1	3	2	0		12:07
9	藤原 祥志		0	0-0	0	0-1	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		2:36
10	塚本 直哉		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1:35
11	岡山 晋吾		10	2-5	40	2-2	100	0	0-0	0	0	3	3	0	1	0	3	2	0		16:46
12	平田 真沙	●	10	1-1	100	1-6	12	0	5-7	71	2	9	11	1	4	1	10	3	0		40:00
13	山崎 賢司		4	1-1	100	0-0	0	0	1-2	50	0	0	0	0	1	0	2	1	0		9:01
14	岡 純真		2	0-1	0	1-1	100	0	0-0	0	0	2	2	1	1	0	1	0	0		11:52
15	橋本 真哉		6	1-1	100	1-4	25	0	1-2	50	0	0	0	2	0	0	1	2	0		14:41
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		70	8-15	53	17-38	44	0	12-18	66	4	23	27	5	7	2	34	17	0		194:13

No.:背番号 PTS:得点 AVG:1試合平均得点 M:成功数 A:試投数 %:成功率 2P:2ポイントシュート 3P:3ポイントシュート OX:ダUNK FT:フリースロー RND:リバウンド OR:オフェンスリバウンド DR:ディフェンスリバウンド TOT:合計 AST:アシスト STL:スティール BLK:ブロックショット TO:ターンオーバー PF:パーソナルファウル, クリアンパス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグザントファウル, インテンショナルファウルの合計 TP:テクニカル・ファウル FO:ファールオン DQ:退場回数 MIN:試合出場時間



要評

第1P京都精華はオールコートマンツーマン、常盤はハーフコートマンツーマンでスタート。先制点は京都精華#5のミドルシュート。対する常盤は#12の3Pシュートで対抗。互いに積極的にメンバーチェンジをしながら、ディフェンスで激しいプレッシャーをかけ、速い展開で得点を重ねていく。一進一退の攻防が続き21対19京都精華2点リードで終了。

第2P京都精華は#5を起点にオフェンスを展開しペースを掴む。対する常盤はタイムアウトを取り、流れを変えたいが、その後も京都精華の堅い守りからの速攻で得点を許してしまう苦しい展開。常盤#6の3Pシュート、バスケットカウントで必死に食らい付いていくが55対34京都精華リードで終了。

第3P反撃のきっかけをつくりたい常盤は#15、#8のドライブから合わせて得点。しかし、京都精華は慌てず相手のミスから速攻で確実にシュートを沈める。常盤は残り5分#11の3Pシュート、#7のミドルシュートとメンバーチェンジをしたプレイヤーが奮起し流れを引き寄せるが、点差は縮まらない。80対53京都精華リードで終了。

第4P開始1分、京都精華は変わらず激しいプレッシャーから速攻で#15が連続得点。常盤はたまたまタイムアウトを要求。京都精華はメンバーチェンジをするが、#13、#10の3Pシュート、#7の速攻と攻撃の手を緩めない。常盤も最後まで気持ちを切らずことなくリングに向かっていったが、終始激しいプレッシャーからデンボの良い展開を続けた京都精華が126対70で勝利した。

文責: 野牧 浩

主審	岩尾 康治	副審	小野寺 真帆
記録		記録	
スコアラー	奥知 弘立 小牧高等学校	サブスコアラー	